商品仕様書

1. 定格・環境条件

定格入力電圧	AC 100 V　50 Hz/60 Hz
定格消費電力	18 W
使用環境	使用温度範囲　0 ℃～40 ℃ 使用湿度範囲　10 %～90 % RH(結露なきこと)

2. 形状

形状及び材料色彩	添付商品仕様図による
質量	約 3.2 kg

3. 結線方式・適用電線

3－1 施工用端子

電源用配線	結線方式		ねじなし端子(電線差込式)
	適用電線		600 Vビニル絶縁ビニルシースケーブル (VVF) φ1.6、φ2　Cu(銅)単線専用　3 心 1 本
TEL用配線	結線方式		ねじなし端子(電線差込式)
	適用電線	加入者側	2対カッド形PVC屋内線、2対または1対電子ボタン電話用ケーブル φ0.5～φ0.65　Cu(銅)単線専用
		宅内側	2対または1対電子ボタン電話用ケーブル φ0.5～φ0.65　Cu(銅)単線専用
LAN用配線	適用プラグ		FCC規格Part68に規定のモジュラプラグ(8極8心) 及び同等品(RJ45)
	適用電線		LANケーブル (CAT5E以上)
光配線	適用プラグ		JIS C 5973 F04単心光ファイバコネクタ に準拠の単心プラグ
	適用ケーブル		インドアケーブル、ドロップケーブル (最小曲げ半径15mm以下)

3－2 前面接続端子

アースターミナル	結線方式	押締端子式
	適用電線	φ1.6　Cu(銅)単線、1.25 mm^2～2 mm^2 IVより線及びコード ※単線とより線を同時に使用しないでください。
電話用適合モジュラプラグ	FCC規格　Part68に規定のモジュラプラグ(6極2心)及び同等品(RJ11)	
LAN用適合モジュラプラグ	FCC規格　Part68に規定のモジュラプラグ(8極8心)及び同等品(RJ45)	
宅内光配線用適用プラグ	JIS C 5973 F04単心光ファイバコネクタ に準拠の単心プラグ	

品番	WTJ5186	品名	マルチメディアポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改	

3－3 各部のなまえとはたらき

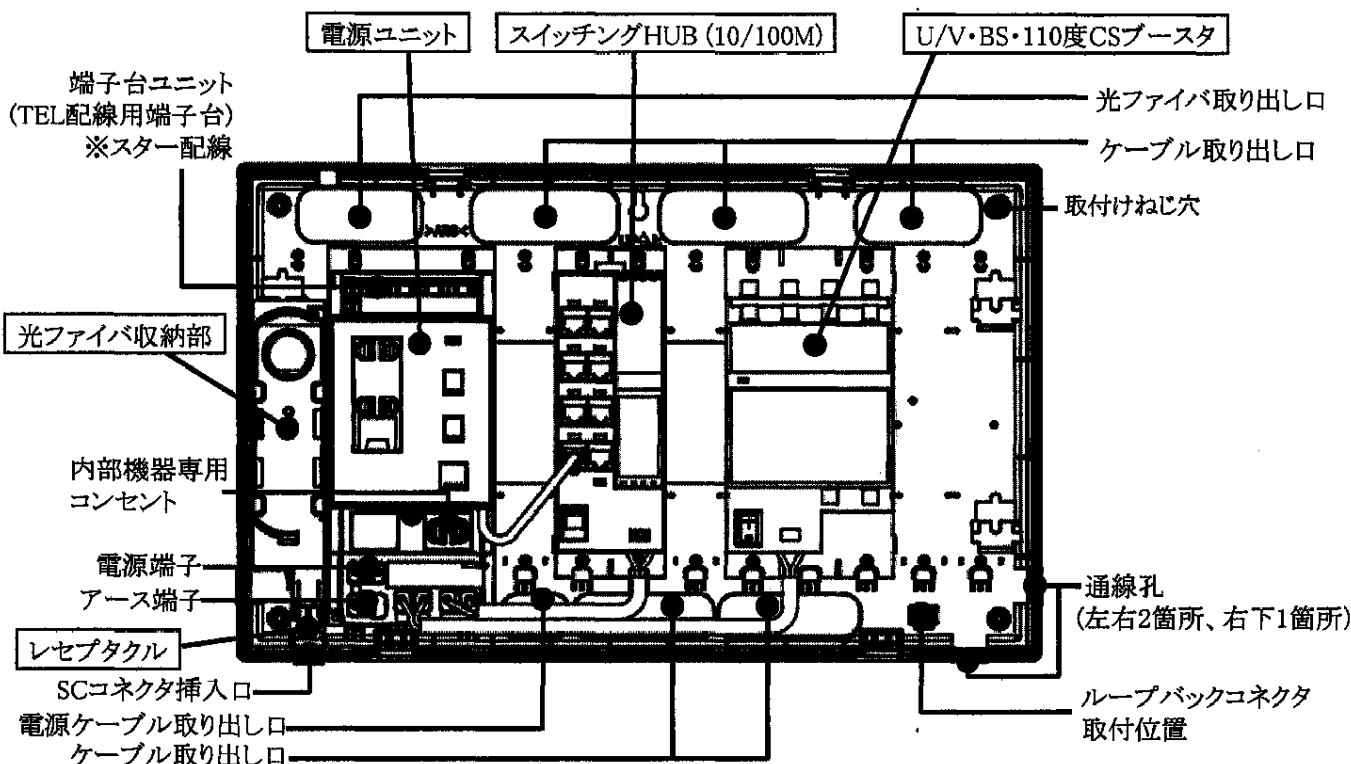



図1：正面図（カバーを開けた状態）

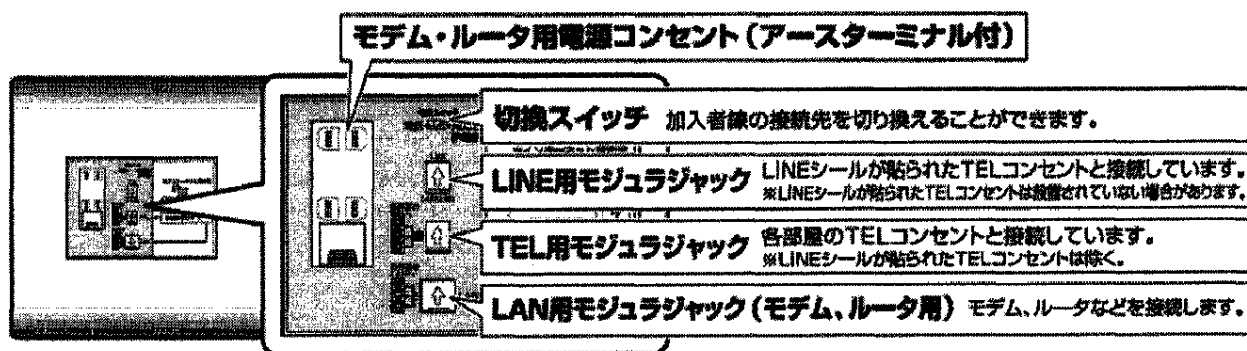
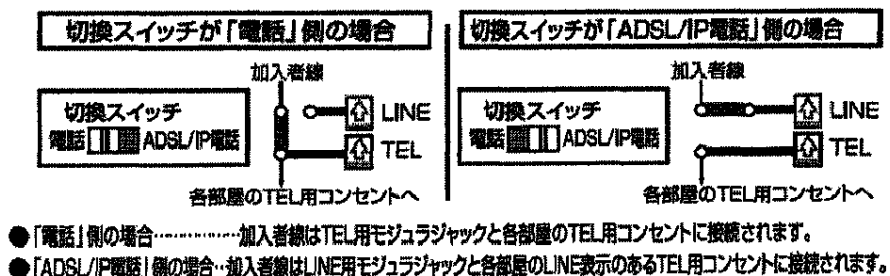



図2：正面図（カバーを閉じた状態）

■電源ユニットの切換スイッチのはたらき

●「電話」側の場合…………加入者線はTEL用モジュラジャックと各部屋のTEL用コンセントに接続されます。
●「ADSL/IP電話」側の場合‥加入者線はLINE用モジュラジャックと各部屋のLINE表示のあるTEL用コンセントに接続されます。

品番	WTJ5186	品名	マルチメディアポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改	

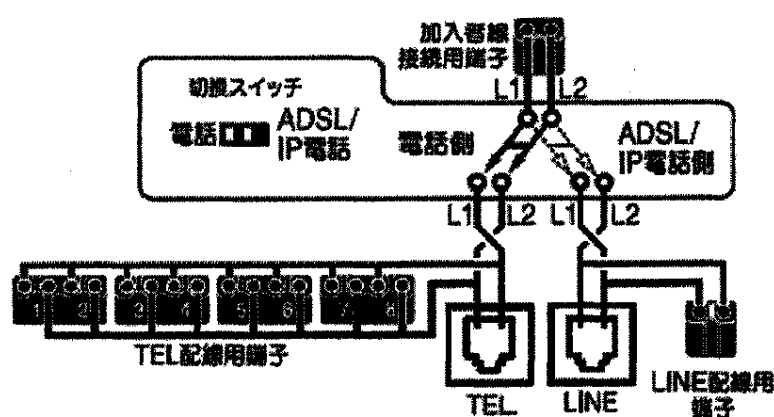
4. 定格性能等

4−1 コンセント部

定格電流・定格電圧	15 A 125 V
極数・極配置	2極(接地極付)・
保持力	10 N〜60 N
アースターナミル接触抵抗	50 mΩ 以下

4−2 電話用配線部

モジュラジャック	6極2心×2 (LINE用モジュラジャック・TEL用モジュラジャック)
接続端子数 (ねじなし端子)	入力:加入者線接続用端子×1 出力: LINE配線用端子×1 TEL配線用端子×8
絶縁抵抗	コンタクト間 100 MΩ 以上(500 V DC) コンタクトと外かく間 100 MΩ 以上(500 V DC)
耐電圧	コンタクト間 AC 500 V 1 分間 コンタクトと外かく間 AC 500 V 1 分間
入出力間抵抗	端子とモジュラジャックのコンタクト間 1 Ω以下
端子部電線保持力	φ0.5のCu(銅)単線を完全に挿入後 20 N 1 分間

■電話端子/切換スイッチの内部接続図

●「電話」側の場合
加入者線はTEL配線用端子1〜8とTEL用モジュラジャックに接続されます。

●「ADSL/IP電話」側の場合
加入者線はLINE配線用端子とLINE用モジュラジャックに接続され、TEL配線用端子1〜8と加入者線とは切り離されます。

商品仕様書

4－3 スイッチングHUB (10/100M)

LAN用ポート	10BASE-T/100BASE-TX×8ポート(RJ45モジュラジャック) ・全8ポート10M/100M Auto-negotiation対応 ・通信モード:10M/100M 全二重/半二重	
送方式	IEEE802.3　10BASE-T IEEE802.3u　100BASE-TX	
適合規制	VCCI クラスB (クラスB情報技術装置)	
カスケード接続	全8ポートともオートMDI/MDI-X機能により接続相手に合わせて 送信と受信のペアを入れ替える為、ストレート/クロスケーブルの両方が使用可能	
配線最遠長	スイッチングHUB～コンセント間: LANケーブル(CAT5E 以上) 90 m LAN用モジュラジャック(本体)～接続機器(ルータなど)間: LAN用モジュラコード 10 m LANコンセント～接続機器(パソコンなど)間: LAN用モジュラコード: 10 m	
スイッチング仕様	スイッチング方式	ストア アンド フォワード
	パケット転送能力	・ノンブロッキング 148,800 pps / ポート(100 Mb/s) 14,880 pps / ポート(10 Mb/s)
	MACアドレステーブル	2 K
	エージング機能	タイマ 約5分
	バッファ	128 KB
	フロー制御	半二重時: バックプレッシャー　全二重時: 802.3x
LED表示	POWER	電源ON時: 緑点灯
	LINK/ACT.	・LEDの色で通信速度/通信モードの状態を表示 緑　: 100M全二重モード 黄(薄い橙) : 100M半二重モード 橙　: 10M全二重または半二重モード ・LEDの点灯/点滅でリンク/送受信の状態を表示 点灯:端末との接続(リンク)が正常 点滅:データを送受信中

コネクタピン配置

ピンNo.	1	2	3	4	5	6	7	8
MDI時	Tx+	Tx-	Rx+	Rx-	未使用 (オープン)			
MDI-X時	Rx+	Rx-	Tx+	Tx-	未使用 (オープン)			

ピンNo.
12345678

品番	WTJ5186	品名	マルチメディアポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改

4－4 映像系機器：U/V・BS・110度CSブースタ(8分配機能付)

項目 ＼ 帯域(MHz)		FM/VHF-L 76～108	VHF-H 170～222	UHF 470～770	BS-IF/CS-IF 1000～2150
利得[dB](U/V増幅設定時)	総合	15以上	15以上	14以上	10以上
	増幅回路部(参考値)	(30相当)	(30相当)	(30相当)	(30相当)
利得[dB](U/Vパス設定時)	総合	-15以上	-15以上	-16.5以上	10以上
	増幅回路部(参考値)	－	－	－	(30相当)
利得調整範囲[dB]		0～-10以上(連続可変)	0～-10以上(連続可変)	0～-15以上(連続可変)	0～-15以上(連続可変)
入力アッテネータ[dB]		0、15	0、15	0、10	－
定格出力レベル[dBμ]	総合	91(2波)	92(5波)	85(7波)	82(24波)
	増幅回路部(参考値)	(103相当)	(104相当)	(104相当)	(99相当)
適正入力範囲[dBμ] ※1		47～70 (95)	47～71 (96)	55～71 (96)	44～66 (81)
雑音指数[dB]		5以下	5以下	6以下	7以下
電圧定在波比	入力	3以下	3以下	3以下	2.5以下
	出力	3以下	3以下	3以下	2.5以下
入力インピーダンス[Ω]		75(F型コネクタ)			

※1 適正入力範囲の( )内は、利得最小時、入力アッテネータ入時の値を記載。
ただし、BS-IF/CS-IFは利得最小時を記載。
※ 110度CSデジタル放送の右旋円偏波受信に対応しています。

注)特殊電界地域では特定地域用ブースタが別途必要になります。

■アッテネータスイッチ/利得調整ボリュームの設定

・本ブースタのVHF-L帯(76～108 MHz)増幅回路はFMラジオ信号を増幅します。FM送信塔に近い地域等の理由でラジオ信号がテレビ信号に比べて極端に高い場合はFM設定スイッチを「カット」にしてください。

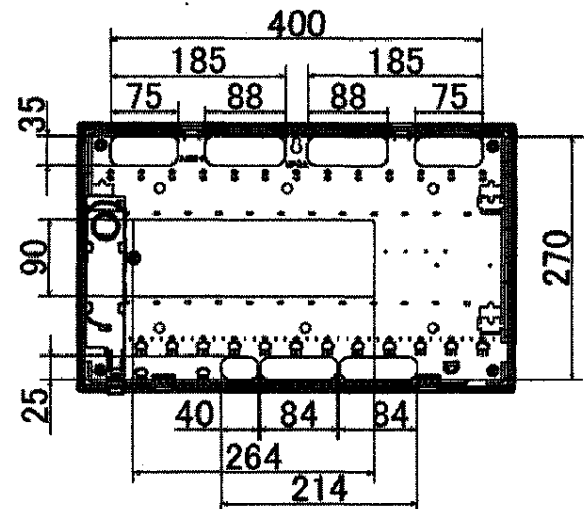
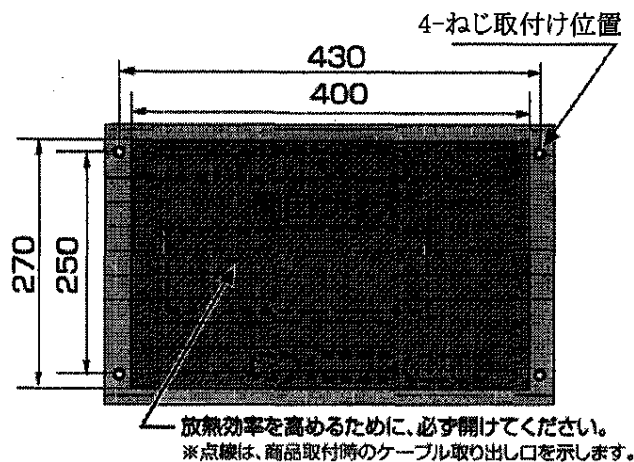
・受信システム変更(例えばCATVに加入)などの理由でU/V増幅が不要になった場合、U/V設定スイッチを「パス」に設定すると、「混合端子付きBS・110度CS分配ブースタ」としてご使用いただけます。

項目	内容
入力	U/V混合：1入力 BS・110度CS：1入力
混合機能	U/VとBSと110度CSの混合
出力	8分配出力
コネクタ	F型接栓
適用電線	S-5C-FB
電源	AC 100 V 50 Hz/60 Hz
コンバータ供給電圧	DC 15 V(最大4 W)
定格消費電力	10 W(コンバータ電源供給4 W時)

商品仕様書

4−5 レセプタクル

プラグ挿入力	19.6 N以下
プラグ保持力	19.6 N以下

5. 取付・ノックアウト寸法

取付寸法・開口寸法(単位:mm)

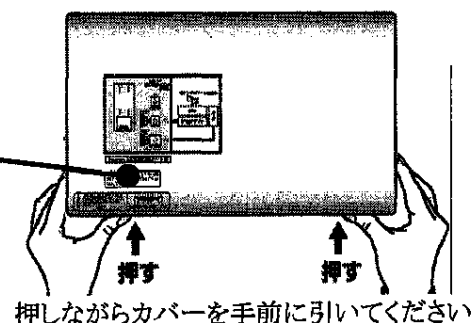
ノックアウトの詳細寸法(単位:mm)

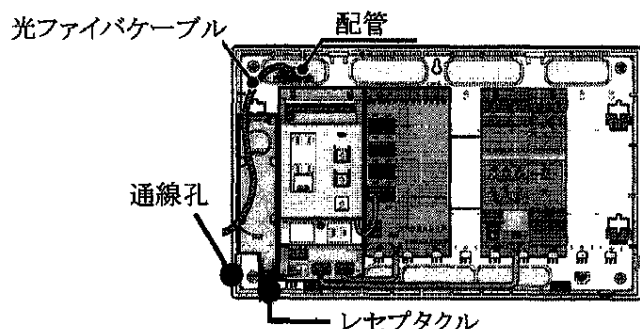
注)大壁・中空壁への露出取付には、下地工事が不要なはさみ金具[別売]をご使用ください。
・BQS900(9 mm〜15 mm壁用)　・BQS901(16 mm〜25 mm壁用)

※アングルコネクタ取付金具DSWTJ1001[別売]を使用すると管端が固定できます。
※LAN,TELケーブル用配管は、配管固定金具DSMKN1001[別売]を使用すると管端が固定できます。

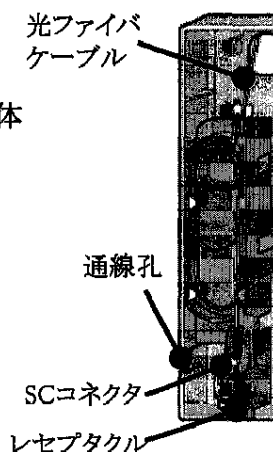
6. 光ファイバケーブルの施工

■「本体カバー貼り付け用シール」が「マルチメディア ポートS」本体に貼られている場合、光ファイバケーブルをケーブル取り出し口の配管を利用して引き込んでください。

①カバーをはずす。

品番	WTJ5186	品名	マルチメディア ポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改	

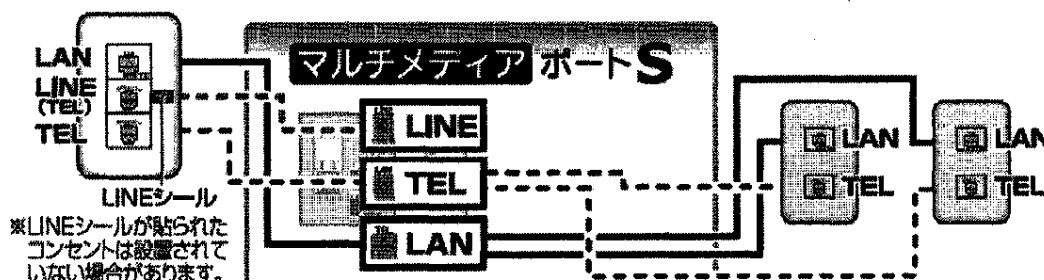
②配管を利用して光ファイバケーブルを引き込む。

③光ファイバケーブル接続

■レセプタクルへ接続する場合

・光ファイバケーブルにSCコネクタを接続し、マルチメディア ポートS 本体のレセプタクルに差込みます

■レセプタクルへ接続しない場合

・マルチメディア ポートS本体の通線孔より光ファイバケーブルを引き出してください

7. 機器接続の仕方

■各部屋のコンセントと マルチメディア ポートSは、下図のように接続されています。

■ご利用のサービスに合わせてインターネット接続機器を接続してください。
各部屋のコンセントでインターネット・IP電話(光電話)が利用できるようになります。

※複数台のパソコンをインターネットに接続するときの契約や対応方法はさまざまですので 詳しくは各サービス提供会社へお問い合わせください。

商品仕様書

FTTHの場合(光ファイバ)

■本体にONUなどを設置する場合は…

光電話の場合

■1回線利用の場合

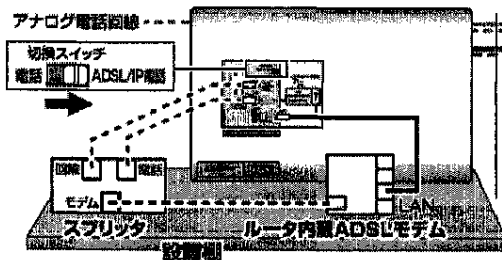
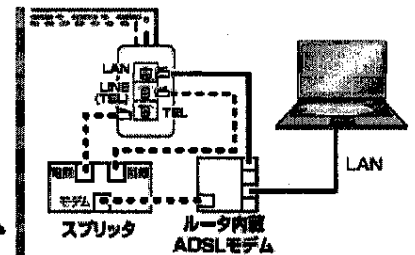
■2回線利用の場合

※LINEシールが貼られたコンセントを使用することで、2回線目(TEL2)が利用できます。

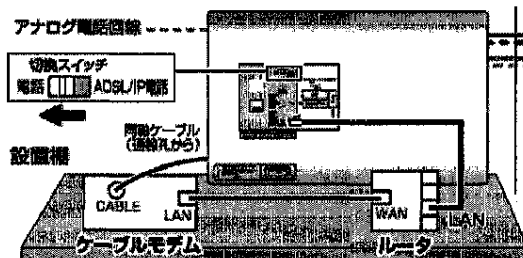
品番	WTJ5186	品名	マルチメディアポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改	

商品仕様書

ADSLの場合

■本体にモデムなどを設置する場合は…

■室内にモデムなどを設置する場合は…

CATVの場合

■本体にモデムなどを設置する場合は…

■室内にモデムなどを設置する場合は…

品番	WTJ5186	品名	マルチメディアポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改	

8. 付属品（施工時の付属品を含む。）

①施工説明書×1 枚
②施工説明書（「光ファイバケーブル接続」）×1 枚
③取扱説明書×1 枚
④施工チェック表×1 枚
⑤施工シール×1 枚
⑥消費者センター住所カード×1 枚
⑦ボックス取付ねじ×4 本（本体についています）
⑧F型コネクタ×10コ
⑨ループバックコネクタ×1コ

9. 安全確保のための使用上及び施工上の禁止事項

下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

9−1 施工上の禁止事項

(1)必ず分電盤の電源(AC100V)を切った状態で施工してください。活線工事は感電や故障の原因となります。

(2)電源線は確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、発熱する恐れがあり、火災や焼損の原因となります。

(3)より線をはんだ仕上げして使用しないでください。発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因となります。

(4)交流(AC100 V)以外で使用しないでください。感電や故障の原因になります。

(5)内部機器を分解したり、改造したりしないでください。焼損や火災の原因となります。

(6)直射日光の当たる場所や発熱する器具の近くなどで、温度の高くなるところには設置しないでください。

(7)本製品は、適切な太さのねじで確実に取付けてください。壁面からの脱落によりけがや故障の原因となります。

(8)調理台のそばなど油飛びや、湿気の当たるような場所。ほこりの多い場所に設置しないでください。火災や感電の原因になります。

(9)水のかかる場所(屋外・浴室)及び湿気の多い場所には設置しないでください。感電や故障の原因となります。

(10)スイッチングHUBのポートに10BASE−T、100BASE−TX以外の機器を接続しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

(11)適用ケーブル及び適用プラグ以外は絶対に使用しないでください。誤って使用しますと、伝送不良等を起こす原因となります。

9－2 使用上の禁止事項

(1)内部機器を分解したり、改造したりしないでください。焼損や火災の原因となります。

(2)適用プラグ以外のプラグを差し込まないでください。故障の原因になります。

(3)プラグは、プラグ挿入口に対し、必ずまっすぐに差し込んでください。無理に斜めに挿抜すると故障の原因になります。

(4)プラグは、ロック機構を解除してから抜いてください。無理にケーブルを引っ張ると故障の原因になります。

(5)宅内光配線コードの先端及び マルチメディア ポートS本体の SCコネクタ挿入口を直接覗き込まないでください。

(6)プラグは、確実に差し込んでください。
差込みが不十分な場合は、伝送不良を起こす原因になります。

10. 施工上・使用上の注意事項

(1)テレビ、ラジオなどの家電製品が置かれる場所に設置しないでください。受信障害や通信障害の原因となることがあります。

(2)電源線とその他の配線が接触しないように光ファイバ・通信系・映像系の配線と電源線のノックアウトは分けて配線してください。また、電源線とその他 (光ファイバ・通信系・映像系) の配線を並行配線する場合は10 cm以上離してください。

(3)入・出力のケーブルは、たばねたり、重ねたり、壁面内に無理に押し込んだりしないでください。

(4)汚れは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。ベンジンやアルコールで拭かないでください。
変色や変形の原因となることがあります。

(5)スイッチングHUBのR45コネクタの金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。
静電気により故障の原因となることがあります。

(6)施工検査時の絶縁抵抗測定は、電源線を外した状態で実施してください。絶縁抵抗値が下がる場合があります。

(7)本製品の故障、不具合、誤動作等により通信できずに生じた損害等の純粋経済損害に対しましては当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

(8)本製品を天井面には取り付けないで下さい。天井面からの脱落により、けがや故障の原因 になります。

(9)本製品は上下逆や、傾けて取り付けないで下さい。壁面からの脱落により、けがや故障の原因になります。

(10)光ファイバケーブルは屈曲及びねじれが生じることなく、光ファイバ収納部に収めてください。
光ファイバケーブルは最小曲げ半径15mm以上を確保してください。

品番	WTJ5186	品名	マルチメディア ポートS (10/100MスイッチングHUB) (8分配機能付U/V・BS・110度CSブースタ) (光コンセント)	改	

11. 品質保証について

11−1 保証期間
・本品の品質保証期間内はお買い上げ日(お引渡日)より1 年間です。

11−2 保証内容
・取扱説明書、本体ラベル等の注意に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

11−3 保証の免責事項
・保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

(2)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。

(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。

(4)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。

(5)施工上の不備に起因する故障及び不具合。

(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷。